

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年1月15日

アンケート期間: 2023年12月1日～2024年1月15日

事業所名 Familyいっぽ白山教室

保護者等数(児童数)23 回収数 19 割合 82.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2	0	0	勉強・集団活動の内容から広すぎず、落ち着くのではないかと思う。	お子さんの特性を考え、活動内容に適した、スペース設定をしております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2	0	0	2人につき1人の先生ぐらいですか？困りごとがあってもすぐ見つけてくれそうです。	活動内容や時間帯に合わせての、スタッフ配置を心がけております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	5	1	3	2階を利用することは少ないと思うので良いと思う。	お子さんの過ごすスペースは、基本的には1階。2階は、事務所と相談室となっております。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	19	0	0	0	よく話を聞いてくださり日々の活動に活かしてくれます。とても良くみていてくれるなど毎回思う計画です。	ありがとうございます。今後も、お子さんと保護者さんのお話を伺わせていただき、支援計画を立てさせていただきます。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	17	1	0	1	・迎え時、いつも部屋の様子が違うので飽きていないと思う。 ・プログラムがあきないように新しいことをやってくれていて有難い。 ・日々の活動を確認していない為わからない。	活動プログラムは、毎月の発達支援目標を設定し、その目標に基づき、実施しております。また、自由時間についても、お子さんが楽しみながら、自主練習できるような活動内容も整えております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	9	子どもではないが、中部大学のボランティアの方との交流を子どもは楽しみにしている。中部大学以外にスタッフ・利用児以外の交流はありますか？	現在、外部団体との交流等の一環として、中部大学生のボランティアさんを受け入れております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0	利用計画は毎回説明があり、分かりやすい。	今後も、計画内容をお伝えし、課題や目標の共有がしっかりとされるように支援させていただきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	0	0	0	迎えの時話してくれる時間が多くあるので思い出したことも話せている。	お迎え時にお話する時間を大切にしていきたいと思っております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2	0	0	困っていると声を掛けてくれ嬉しいです。	保護者さんのお悩み等に気づき、必要な支援をさせていただきますよう努めます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	3	3	4	・まだ2回しか参加しておらず、何とも言えない ・もっとあると良い。	今後も定期的に企画させていただきます。また、開催にあたり、いただいたお声を参考にさせていただきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1	0	3		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	2	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2	0	4	長期休みのイベントなど貼られていたりメールもある。	今後も、様々な方法を利用して、保護者さんに活動内容等を発信できるようにしていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	19	0	0	0			

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	2	1	4		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	5	0	8		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみにはしていないが、(性格から)行けば喜んでいる。 ・状況によって変わる。 ・日によってムラがあり、また楽しかったなど話せないのだから。 	お子さんが、ご利用を楽しみながら過ごすことができるように、活動内容の工夫をおこしていきます。また、お話が馴ないお子さんも、他の方法で、お子さんの反応をしっかりと把握で、お子さん自身にも満足していただけるように努めてまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	17	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・感謝している。 ・長期休みのお迎えで30分近く遅れる場合は連絡が欲しい。 ・戸外活動が今後もう少しあると良いと思う。 ・いつもありがとうございます。子どもにも親にもまじめに対応してくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎については、連絡等を改善させていただきます。 ・戸外活動について、気候や活動の目的なども踏まえ、今後の活動の参考にさせていただきます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。